様式第2号(第6条関係)

数字記入例 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

人口動態調査死亡票 2

(和暦) 年 月 日 市区町村受付

(和暦) 年 月 日 保健所受付

統計法に基づく基幹統計調査 政府統計

照会 / / : /

市区町村符号及び保健所符号 □□□□□ 支所 保健所 □□□

事件簿番号 □□□□

(1) 氏名	(3) 生年月日	(4) 死亡したとき
	和暦 年 月 日 1午前2午後 時 分 生年月日不詳	和暦 年 月 日 1午前2午後 時 分 死亡したとき不詳

(2) 男女別: 1男 2女

(5) 死亡したところ: 1日本 2日本外

(6) 死亡した人の住所: 日本 1届出市区町村と同じ 2届出市区町村以外の村 / 外国 不詳 3 4

都道府県 / 市,郡,特別区 / 町,村,指定都市の区又は総合区

市区町村符号 / 保健所符号

指定都市の町,字,丁目,番地,番号,アパート・マンション,様方

(7) 死亡した人の国籍: 1日本 2韓国朝鮮 3中国 4フィリピン 5タイ 6米国 7英国 8ブラジル 9ペルー 10その他の国 11不詳

(8)(9) 死亡した人の夫または妻: 1いる / 満 □□□ 歳 / いない(2未婚 3死別 4離別) / 5不詳

(10) 死亡したときの世帯の主な仕事: 1農家 2自営 3勤I 4勤II 5その他 6無職

(11) 死亡したときの職業・産業: 職業 □□ 産業 □□

(12)(13) 死亡したところの種別: 1病院 2診療所 3介護老人保健施設 4助産所 5老人ホーム 6自宅 7その他

施設の名称

原死因符号 : : : : : / 外因の状況符号 : : : : / 発生したところ符号 : / 傷害発生したところ符号 : : : : : / 母側符号 : : : : :

(14) 死亡の原因

I	(ア) 直接死因	発病(発症)又は受傷から死亡までの期間
	(イ) (ア)の原因	
	(ウ) (イ)の原因	
	(エ) (ウ)の原因	
II	I欄に影響を及ぼした傷病名等	

手術: 1無 2有 / 部位及び主要所見 / 手術年月日 (和暦) 年 月 日

解剖: 1無 2有 / 主要所見

(15) 死因の種類: 1病死・自然死 / 不慮の外因死: 2交通 3転倒 4溺水 5火災 6窒息 7中毒 8その他 / 9自殺 10他殺 11不詳 その他及び不詳の外因死 / 12不詳の死

(16) 外因死の追加事項

傷害が発生したとき	(和暦) 年 月 日1午前・2午後 時 分
傷害が発生したところの種別	1住居 2工場及び建築現場 3道路 4その他( )
傷害が発生したところ	都道府県 / 市郡 / 区町村
手段及び状況	

(17) 生後1年未満で病死した場合の追加事項

出生時体重: □,□□□ g 不詳

単胎・多胎の別: 1単胎 2多胎 (□子中第□子)

妊娠週数: 満□□週 不詳

妊娠・分娩時における母体の病態又は異状: 1無 2有 / 3不詳

母の生年月日: 和暦 年 月 日

前回までの妊娠の結果: 出生児 □□人 / 妊娠満22週以後の死産児 □□胎

□(18) その他特に付言すべきことがら

(19) 施設の所在地又は医師の住所及び氏名: 住所 丁目 番地 番号 / 氏名

確認 ( ) 欄

備考

この調査は、統計法に基づく基幹統計を作成するために行う調査です。
この調査の対象となっている市区町村長には統計法に基づく報告の義務があり、報告の拒否や虚偽報告については罰則があります。